

令和元年度決算報告

財政課 ☎823-9201 FAX823-9203

■令和元年度一般会計および特別会計

会計名	歳入	歳出	歳入歳出 差引額	町債（借入金） 令和元年度末現在高
一般会計	118億9,470万円	113億5,235万円	5億4,236万円	93億3,044万円（前年度比+9億1,848万円）
公共下水道事業	11億2,833万円	11億2,794万円	39万円	69億9,772万円（前年度比△3億9,583万円）
国民健康保険	23億7,764万円	23億6,018万円	1,746万円	-
介護保険	20億5,081万円	19億7,198万円	7,883万円	-
後期高齢者医療	3億7,444万円	3億7,388万円	56万円	-

		税 収	前年度比
町税の 税収内訳	固定資産税	20億4,860万円	1,696 万円
	個人町民税	17億1,722万円	3,309万円
	法人町民税	2億8,553万円	157万円
	町たばこ税	1億9,555万円	1,624万円
	軽自動車税	6,279万円	317万円
	入湯税	-	△102万円
合計		43億969万円	7,001 万円
財政調整基金（積立金） 令和元年度末残高		20億9,450万円	1億563万円

一般会計の令和元年度決算額は、平成30年度と比べて、歳入が11億2,411万円（10.4%）、歳出が11億9,313万円（11.7%）、それぞれ増加しました。
歳入の町税においては、個人町民税の増などにより、町税全体としては7,001万円（1.7%）の増加となりました。

歳入

自主・依存で財源を分類すると、自主財源が歳入の45.8%となり、町債の増などにより4.6ポイント減少しました。

歳出

（目的別に見た海田町の支出）総務費は庁舎移転事業費の増などにより4億5,585万円増えています。民生費は保育所整備支援事業費の増などにより4億2,539万円増えています。教育費は公民館整備事業費の増などにより4億7,518万円増えています。
（性質別に見た海田町の支出）歳出を性質別に分類すると、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が43.9%、投資的経費（普通建設事業費・災害復旧費）が23.3%、その他の経費が32.8%となっています。

■財政状況の健全性に関する指標の公表について

令和元年度決算に基づいた海田町の財政状況については、全会計で、国が示す健全化基準をクリアしました。今後も、安定した財政運営に努めます。くわしくは、海田町ホームページの「町政情報」の中に掲載しています。（単位：%）

指 標	用語解説	元年度	30年度	早期健全化基準 (経営健全化基準)	財政再生基準	町の状況
実質赤字比率	一般会計の赤字の程度を指標化したもの	—	—	14.32	20.00	一般会計が黒字のため値なし
連結実質赤字比率	公営企業を含むすべての会計を合算して、町全体の赤字の程度を指標化したもの	—	—	19.32	30.00	すべての会計で黒字のため値なし
実質公債費比率	町の借金返済にかかる支払額が、町の経常的な収入に占める割合を指標化したもの	7.6	9.4	25.0	35.0	借金の返済が一部終わったことにより値が改善した
将来負担比率	借金や将来支払う負担金などの残高が、将来の財政を圧迫する可能性を指標化したもの	7.1	—	350.0		公民館整備事業などに係る町債の借入れによる町債現在高の増により、将来負担額が将来負担額へ充当可能な財源を超え、将来の負担がプラスとなった
資金不足比率	各公営企業会計の資金不足について、事業規模に対する割合を指標化したもの	—	—	20.0		資金不足がないため値なし

■令和元年度水道事業会計（企業会計）

収益的収支決算	収 入	4億4,966万円
	支 出	3億7,263万円
資本的収支決算	収 入	5,567万円
	支 出	1億4,869万円
町債（借入金） 令和元年度末現在高		7億4,881万円

町民1人あたりに使われたお金
総額 37万7,192円
（令和2年3月31日現在の総人口30,097人で算出）

- ①民生費 147,262円（前年度比 13,297円）
生活の安定や福祉の向上に
- ②教育費 57,942円（前年度比 15,524円）
学校教育・社会教育のために
- ③総務費 47,368円（前年度比 14,943円）
窓口サービスなどのために
- ④土木費 34,305円（前年度比 1,449円）
道路、施設などをつくるために
- ⑤公債費 31,117円（前年度比 △4,875円）
町の借金の返済に
- ⑥衛生費 25,993円（前年度比 △669円）
健康を守るためやごみ処理に
- ⑦消防費 12,878円（前年度比 654円）
災害対策のために
- ⑧災害復旧費 10,585円（前年度比 △3,021円）
災害復旧のために
- ⑨その他 9,742円（前年度比 219円）



海田町の家計簿



令和元年度決算が、9月の町議会で認定されました。

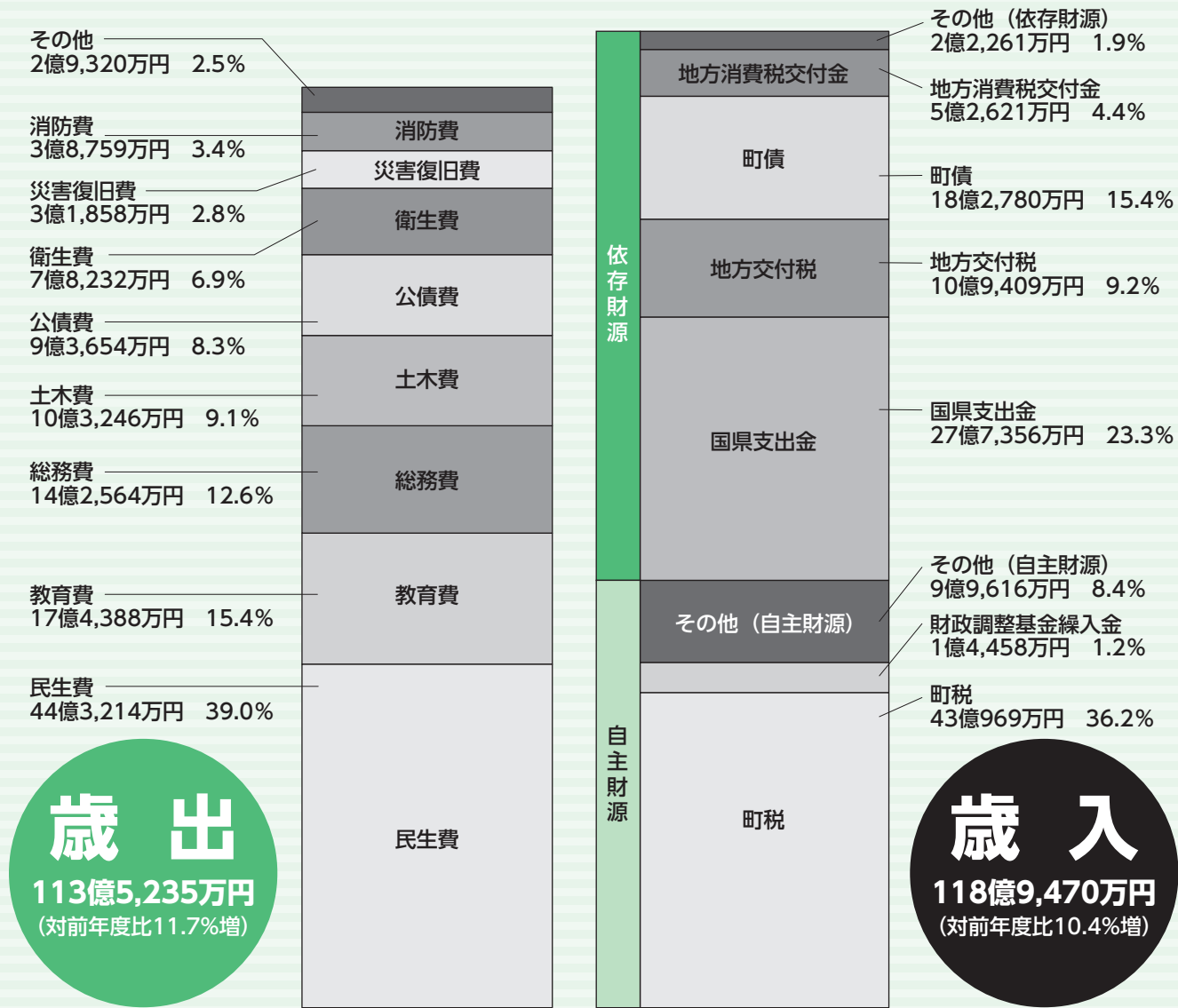
昨年度は、平成30年7月豪雨に係る被災者生活再建支援、災害復旧・インフラ強靱化、防災体制強化について、海田町の最重要課題として取り組むとともに、庁舎移転事業および公民館整備事業などに取り組みました。

町民の皆さんの生活に関わりの深い事業を扱う一般会計を中心に、1年間のやりくりをお知らせします。

＜令和元年度の主な事業＞

- ・平成30年7月豪雨に係る被災者生活再建支援、災害復旧・インフラ強靱化、防災体制強化の各事業
- ・庁舎移転事業
- ・公民館整備事業
- ・保育所整備支援事業

織田幹雄スクエア



※ここで報告している数値は、「地方財政状況調査」によるもので、「決算書」の決算額とは異なる場合があります。